

1. 件名：特定原子力施設監視・評価検討会（第 108 回）に係る面談

2. 日時：令和 5 年 7 月 12 日（水）13:15～15:45

3. 場所：原子力規制庁 6 階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

岩永室長、正岡企画調査官、大辻管理官補佐、元嶋専門職、高橋係員

澁谷企画調査官（テレビ会議システムによる出席）

福島第一原子力規制事務所（テレビ会議システムによる出席）

小林所長

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

本社 5 名（テレビ会議システムによる出席）

福島第一原子力発電所 10 名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

- 原子力規制庁は、東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から、次回（第 108 回）特定原子力施設監視・評価検討会（以下「検討会」という。）の議題に関し、資料に基づき主に以下について説明を受けた。
 - ✓ 1 号機 PCV 内ペDESTAL の状況を踏まえた対応状況
 - ✓ 『東京電力福島第一原子力発電所の中期的リスクの低減目標マップ中期的リスクの低減目標マップ（2023 年 3 月版）』の進捗状況
- 原子力規制庁は、上記の内容を確認するとともに、以下のとおりコメントを行った。

【1 号機 PCV 内ペDESTAL の状況を踏まえた対応状況】

 - 5 月 24 日の第 12 回原子力規制委員会での議論を踏まえて、指示した事項については、1 F 技術会合での議論を反映した上で検討した結果をまとめて示すこと。

【『東京電力福島第一原子力発電所の中期的リスクの低減目標マップ中期的リスクの低減目標マップ（2023 年 3 月版）』の進捗状況】

 - 汚染水対策に関する取組状況
 - ✓ 今後の汚染水の発生量の見通し、中期的な汚染水対策の検討状況を中心に示すこと。
 - 1/2 号 SGTS 配管撤去の進捗状況
 - ✓ 当該切断作業が、1 号機大型カバー設置工事に向けた工事の進捗へ影響があるか示すこと。
 - HIC 内スラリー抽出装置の検討状況
 - ✓ フィルタープレス機を用いた脱水性の成立性・スケジュールについては、モックアップ試験、模擬スラリーによる抽出作業も考慮した説明及び資料を示すこと。

すこと。

- 東京電力から、原子力規制庁からのコメントについて検討の上、検討会に向けて対応が必要なものについては、適切に対応する旨回答があった。

6. 資料

- 1号機 PCV 内ペDESTALの状況を踏まえた対応状況
- 大型廃棄物保管庫第二棟の概要について
- 「過去のコメントへの対応状況」のうち、地下水流入対策に関するコメント回答について
- 『東京電力福島第一原子力発電所の中期的リスクの低減目標マップ(2023年3月版)』の進捗状況について(案)
- 1/2号 SGTS 配管撤去(その1)の進捗状況について
- 減容処理設備空調バランスの不具合に伴う竣工遅延について
- 建屋滞留水処理等の進捗状況について
- 1・3号機 S/C 水位低下に向けた取り組み状況について
- 1号機 RCW 熱交換器(C)のサンプリングについて
- 蒸発濃縮装置スラリーの処理について
- HIC 内スラリー抽出装置の検討状況
- 「過去のコメントへの対応状況」のうち、「ALPS 処理水に係る実施計画変更認可申請の審査状況」におけるコメント回答について